



# みどりのきずな

平成21年9月1日 発行

第9号

## 【緑区地域福祉計画 基本理念】

『区民一人一人が手を結びあい、  
心あたたまる地域の活性化をめざし、  
住みよいまちを創造していく』

編集：緑区地域福祉計画推進協議会広報部会

発行：緑区地域福祉計画推進協議会事務局

(緑保健福祉センター 保健福祉サービス課内)

千葉市緑区鎌取町226番地1

Tel 043-292-8142 FAX 043-292-8276

## 「大海の一滴」

委員長 岡本博幸

毎日ジョギングしていると決まった時間に必ず一人の老人と会います。みずばらしい服装、破れた靴、清潔感に欠け、風采の上がない老人です。古ぼけた自転車の前後に駕籠を置き、下を向いたままハンドルを押しながら歩いています。駕籠には、道端で拾った空き缶、ペットボトル、吸い殻等ゴミなら何でも入れています。

わたしは会う度に「ご苦労様です。ありがとうございます。」と、声をかけますが一度も返事をもらったことがありません。お辞儀もしません。能面のような顔をして黙々と自転車を押し、ごみ拾いをしているのです。だれに頼まれたわけでも無く、自分の信念でやっているのかも知れません。今日生あることにに対し感謝の念かも知れません。本人にとってはやってあげているのだとか、社会のためだとかという意気込みでは無いと思います。行為そのものが

彼の信仰なのかもしれません。こんな小さな善意の行為が毎日続いているのです。雨の日はどうしているのか一度ジョギングにでてみたいと思っています。

こんな小さな行為を「大海の一滴」と云うのではないだろうか。この言葉は、「私のしていることは、大海の一滴にすぎないかもしれない。でも大海というのは、その一滴一滴が集まってできるものだ」というマザー・テレサの言葉のなから引用させていただきました。

二十一年度の緑区地域福祉計画推進協議会は、地域の皆さんの幸せと安全な社会の構築のための「大海の一滴」なることに心を砕き、皆さんの手助けになりたいと思っています。一滴になることは大変かも知れませんが、「二滴」が湧き水となり、清水、小川、大河となり、大海となる、その滴（しずく）となる地域福祉推進にご支援をくだされば大変ありがたいと思います。

風采の上がない老人の行為に感謝しながら、「一隅を照らす」

## 本年度の緑区地域福祉計画推進協議会の委員

### あいさつ中の岡本委員長

その善意の気持ちで大事にしたいと思う今日この頃です。

|                     |       |       |
|---------------------|-------|-------|
| 岡本 博幸 (委員長)         | (委 員) |       |
| 田宮 妙子 (副委員長、広報部会委員) | 秋山 正俊 | 武村 潤一 |
| 竹内 敏明 (副委員長)        | 石井 良節 | 徳田 重雄 |
| 中村 和彦 (広報部会委員)      | 岩瀬 収公 | 豊田 洋祐 |
| 高金 進 (広報部会委員)       | 大槻 勝三 | 平山ひろ子 |
| 本田 英作 (広報部会委員)      | 小関 和雄 | 松尾 三郎 |
| 大久保昌子 (広報部会委員)      | 鴨 省次郎 | 余語 一晃 |



## 地区ボランティアの活動の紹介

### 「椎名小学校学力向上漢字パワーアップ、支援ボランティア活動」

8時10分「よろしくお願いします」の挨拶で朝自習漢字テスト10問が始まります。

毎水曜日1年生から6年生まで、各クラス2人ボランティアの方々が漢字の採点、間違い指導、筆順指導等をして8時25分には帰ります。発足は平成10年4月、今年で11年目に入りました。活動の目的は、学校と地域の方々の連携、児童の基礎学力の向上、ボランティア実践の場でした。校長先生はじめ先生方との協力が続いています。

活動によって「地域との交流が密接になった。漢字学力の向上が見られるようになった」等の声が聞かれるようになりました。学校と地域社会に人々が連携して学力向上に取り組んでいる千葉市ただ1校の活動です。子どもと地域活動の連携による、自慢のボランティア活動です。

### 「見守りネットワーク土気」

近年、土気地区でもお一人やお二人の高齢者世帯が増加しており、買い物や病院への通院など、ちょっとした外出にも困るなど、生活支援を必要とする方々を地域で支えていく仕組みづくりが求められています。

そこで要介護とならないよう、健康管理や元気で生活が続けられる為に、地域の方々にとって何が必要か、何が出来るか等を自由に意見交換しようと昨年6月、「見守りネットワーク土気」を結成。メンバーは民生委員を中心に事務局を土気駅前の「千葉市あんしんケアセンター千寿苑内」に設置。主な活動は情報交換・お困り事相談・PR用パンフレットの配布・高齢者へのアンケート実施。今後は、あんしんフェア、体操教室、相談会等を開催予定。

連絡先 千葉市あんしんケアセンター千寿苑内 TEL 295-0110

## おゆみ野地区

### 「安らぎのひととき」

夏の日の円形広場、げんきもりもり夏休み「お楽しみ会」のわくわく出しものだ。竹取りそうめん流し、お食食べるのが早いね。スイカ割り、棒を持つてあっちうろ、こっちうろ、割れないよ、割れた。いやはやなんともにぎやかなこと、ホースの水を頭からあびてきやあきやあの水浴び女の子、我もわれもと水を浴びだした。

いろいろ障害をもつちびっこたちの何とも明るく大らかなはしゃぐ姿よ。円形広場はたちまち大賑わい。「そうめんなくなっちゃったよ」「早く持って来て」調理室のおばさんたちも大忙し汗だくだ。次は西瓜割りだ。どんどん割れて山盛だ。もうお腹いっぱいだよ。ちびっ子たちの笑顔を見てお手伝いのおじさん、おばさんもあっちこっちと飛び回り汗だくだ。こんなに楽しく喜び勇んだ

### おゆみ野のお知らせ

9月27日(日)  
おゆみ野地区体育祭

11月7日(土)～8日(日)  
おゆみ野地区  
こみこんまつり

わー！ 流しそうめんだー！！



子どもたちを見たのは久しぶりだ。ボランティアに参加してわが心も安らぎ幸せなひと時をかみしめた。  
確かに事前準備も大変だし、いろいろと難しいこともあるだろうが今回のこの子どもたちを忘れずに、時々は、「このような催しがあれば良いのになあ」とつくづく思った。

K

## 椎名地区

| 行 事                   | 主な実施内容               | 実施月／日    | 場 所                |
|-----------------------|----------------------|----------|--------------------|
| 敬老会                   | 長寿番付表発行<br>地域住民による演芸 | 9／21（月）  | 椎名小学校講堂            |
| 大人と子どもとの<br>「ふれあい事業」① | 稲刈り                  | 9／下旬     | 貸借田んぼ              |
|                       | 食育体験（巻き寿司）           | 12／8（火）  | 椎名小学校教室            |
| 大人と子どもとの<br>「ふれあい事業」② | ものづくり<br>伝承あそび       | 11／14（土） | 椎名小学校教室<br>「しいのみ祭」 |
| 出前健康相談会               | 血圧測定<br>習慣病予防相談      | 9／10（木）  | 古市場町集会所            |
|                       |                      | 10／22（木） | 古市場町みどり自治会         |
|                       |                      | 11／12（木） | 古市場町第三団地           |

### 「ふれあい」を

#### いきいきと楽しんでいます

椎名地区の「ふれあい」事業のひとつの「ふれあい食事会」を紹介します。

七十才代から九十才代にわたる会員（三十六名）のみなさんは、お友だちや近所の人を誘いあつて椎名公民館に集まります。

月に一度のこの日を楽しみにしている方は一時間も早く来られ、食事前のひとときはいきいきとした声での「おしゃべり」でとてもにぎやかです。

食卓にはボランティア手作りのいろどりもあざやかな弁当が並び皆なの顔もほころびます。

「皆なで食べればおいしいね」と、完食の方も多く見られます。

食後の催し物も、皆さんの楽しみのひとつで、ある時は懐かしの歌を合唱し、昔の出来事を思い出し、話に花が咲きます。

ある時はビンゴゲームで競いあつて楽しんでいます。

また、ある時は「活け花」に挑戦し、感性と目と指先を大いに使つて楽しまれています。

### 活け花を楽しむ



## 土気地区

### すくすく育て

#### 「ふれあい・子育てサロン」

「おはようございます」

時計の針はまだ十時に届かない。

若いおかあさんの声に、スタッフの気持ちひきしまる。

「おはよう」の言葉を返しなから、幼子に手をさしのべる。

さあ、きょうもサロンの始まりです・・・。

「ふれあい・子育てサロン」が

### 汽車ぽっぽー



土気地区部会で開設されてから早や五年が経ちました。

開設当時に通つて来た子が幼稚園や小学校へ通うようになり、その弟や妹が、今はお母さんとサロンで遊んでいます。口コミで参加の親子も増えてきました。

「子育て中のお母さんが、子ども達と気軽に立ち寄れる場所を提供する」ことを目的に立ち上げたサロンです。現在は毎回三十組前後の親子が参加しています。月二回（第三・四木曜日）の開催を、「回数を増やしてください」の声を聞きつつ、安全と安心に、目配りしながら十九名のスタッフ（前半後半に分けている）はいつも汗だくです。

## 土気地区これからの予定

| 開催日                  | 行 事               | 場 所    | 開催日                  | 行 事     | 場 所            |
|----------------------|-------------------|--------|----------------------|---------|----------------|
| 10/17 (土)<br>・18 (日) | ふれあい福祉<br>フェスティバル | 土気駅前広場 | 11/23 (祝)            | ウォークラリー | 昭和の森           |
| 11/ 1 (日)            | 緑区<br>ふるさとまつり     | 昭和の森   | 11/28 (土)<br>・29 (日) | プラザまつり  | あすみが丘<br>プラザ   |
| 11/ 5 (木)            | 健康講演会             | 土気公民館  | 12/ 9 (水)<br>・25 (金) | おたのしみ会  | 土気公民館<br>越智公民館 |

### 子育てサロン

子育てサロンは、地域で子育てを応援しようという目的で、お母さん達がおしゃべりをしたり、お子さんが安心して過ごせる場所を提供できたらと考え、平成20年9月に始まり、1年を迎えようとしています。

この子育てサロンは、お子さんのすこやかな成長を見守ると同時に、私たちも子育て応援隊として頑張っていきたいと思っています。

**会場：緑保健福祉センター 2階ボランティア活動室1**

**日時：(原則) 月1回 第4木曜日 午前10時00分～午前11時30分**

**9/24 (木)、10/28 (水)、11/26 (木)、12/16 (水)**

**1/28 (木)、 2/25 (木)、 3/25 (木)**

## 誉田地区

「我々高齢者は、ボランティアの方々の温かさを待っています」

社協誉田地区部会では、ひとり暮らしの高齢者の方々、又は高齢者所帯の方々のために、ふれあい食事サービス委員会を立ち上げ10年以上経過しました。

当初は少人数での活動でしたが、年月を重ねて、最近は委員会のメンバーとしてボランティアの皆さん方、五十名位で活動しています。

活動の内容は、タイトルにありますように、高齢者の方々に月一回、四季折々の食材を使用して、栄養価の高いもの、そして一番大事な、温かい心と温かい食事を届けています。

委員会のスタッフの皆さんは、誉田公民館に朝早くから集まり、約百名の高齢者の方々の為に心のこもった食事を作り、スタッフが小分けして、温かいうちに個別に配達するという離れ業をしていますので、高齢者の方々から「ありがとう」、「ご苦労様」の声を励みとし努力しています。

ふれあい食事委員会より

### ◆◆◆編集後記◆◆◆

緑区地域福祉計画推進協議会も4年目を迎えました。そして、『みどりのきずな』は9号目の発刊を迎えました。創刊号より編集委員として参加してきましたが、住民の皆様にとって有益な福祉情報をよりわかりやすく、発信していきたいと思っています。ご一読いただき、ご意見をお寄せください。(N)

### 宅配のお弁当



### わーい！ 楽しいなー！！



**振り込め詐欺にご注意下さい！**